

「保育力支援教室」報告（2014年度 前期）

参加者数 のべ 773 名

保育力支援者

●実施講座（人数はのべ人数）

1	『保育準備力教室』		
	日時：4/9（水）～4/22（火）	人数：2年生 91名	場所：CDセンター
	内容 ①保育における準備とは ②限られた時間内で準備するという事とは ③実践編		
2	『おりがみ教室』①「基本的なおりがみ」		
	日時：5/13（火）～5/30（金）	人数：1年生 233名	場所：CDセンター
	内容 ◎幼児が折り紙を楽しむ為に、保育者として基本的に配慮すべきことを確認した。 作品：基本形3つ・小鳥・兜・鶴・パタパタ鳩・風車・にそう舟・だまし舟		
3	『おりがみ教室』②「作ってあそぼう」		
	日時：6/3（火）～6/20（金）	人数：1年生 222名	場所：CDセンター
	内容 ◎幼児が興味ある題材から作って遊べる折り紙を取り上げた。 作品：指人形・手提げ・お財布・箱・さんぼう・紙風船		
4	『おりがみ教室』③「花と動物を作ろう」		
	日時：6/24（火）～7/11（金）	人数：1年生 221名	場所：CDセンター
	内容 ◎幼児の生活に関連しているものを取り上げた。 作品：紫陽花・朝顔・ひまわり・メダル・カエル・魚・コアラ		
5	『おりがみ教室』④「楽しいおりがみ」番外編		
	日時：7/14（月）～7/25（水）	人数：1年生 6名	場所：CDセンター
	内容 ◎幼児の園生活において、身近な物を取り上げた。 作品：手裏剣・アイス・金魚・せみ・すてきな朝顔		

●振り返り

前期 保育力支援

2年生『保育準備力教室』全12コマ のべ91名参加

- ・学生は一度保育園実習を経験していたので、振り返りをしながら、熱心に参加していた。
- ・保育現場を想定して、保育士として何が必要か具体的に考えてみた。
- ・実際に文具の使用方法を確認しながら、教材の準備等、保育現場に必然的な事柄を実践してみた。
- ・「自主的に行動、経験から習得した事を活かしていく」保育者としての資質の向上に繋げて欲しい。

1年生『おりがみ教室』全38コマ のべ682名参加

- ・初めての支援教室であったが、学生は積極的に参加していた。
- ・幼児の楽しいおりがみ製作となるには、保育者としてどのような指導上留意点が必要か考えてみた。
- ・支援教室で学んだ事を実習で実践してみたいという学生の声があった。実践し、考察していきながら、是非、自己のキャリア向上に繋げて欲しい。